

寒冷地仕様 塩害対策

水系 塩害防錆

車両・構造物の防錆
コンクリート
モルタルの浸透補強

【水系 塩害防錆】は、低温対応型一液速乾エポキシ水性塗料です。塩化カルシウムによる塗膜劣化剥離の防止、錆発生箇所、溶接箇所の防錆としてご使用いただけます。耐溶剤性の悪い旧塗膜面等、幅広い被塗面に使用することができます。



色調 ブラック/クリアー (受注生産: レッド/オレンジ)

目的 車両 (シャーシー)・構造物防錆・建築・工業塗装下塗り

用途

- 車両全般防錆処理が必要な箇所
- 錆面の防錆・防食・建物の臭い対策塗装
- コンクリート、モルタル面への浸透補強
- 食品工場の内部塗装

使用方法

- 被塗面の油分、塩分、汚れ、不活性塗膜を高圧洗浄機等を使用し除去してください。
 - 塗装: 車両 (シャーシー部) 等、防錆を強化する塗装をする場合には、既調合で使用するようにしてください。
 - 下塗り使用: フライマーとして使用する場合には、5~7%位の水で希釈し使用する事ができます。
スプレーガンで吹付け作業を行う場合には、被塗面から 15~20cm 程度離し、均一な塗膜になるように、吹付けてください。
刷毛・ローラーを使用する場合には、3~5%程度の希釈を行い、泡の出にくい刷毛・ローラーを使用してください。
- ※ 使用後の工具類は水で洗浄してください。スプレーガン使用の場合、水で洗浄後ラッカーシンナーを使用し洗浄してください。

注意点

- ※ クボミ部分が溜りが生じないように均一に塗布するようにしてください。
クリアータイプを下塗りに使用した場合、塗布面の白濁状態が完全に無くなり、被塗面が (素地) が透けて見えるまでしっかり乾燥させ、上塗り塗装をしてください。
- ※ 低温時 (5℃以下) の場合、極度に湿度が高い場合には、十分な密着が得られない恐れがあります。その場合には、被塗面を温めておくと、乾燥時間を長く取るなど、塗装条件を考慮してください。
- ※ コンクリート、モルタル・珪カル板等、多孔質面に塗布する場合には、常温 (20℃)、湿度 (60%) で 15~20 分のセッティングタイムを取り、2 度塗りを行ってください。一度に厚塗りせず薄く塗装してください。
- ※ 発錆面に使用する場合には、凹凸部の錆処理をしっかりと行い、ダスト処理後塗布量を 2~3 回に分けて通常より厚めに乗せ、乾燥時間を長くとるようにしてください。
- ※ 強溶剤タイプの塗料を使用する場合 (特に刷毛、ローラー) には、一度に厚塗りせず、溶剤が抜けやすい膜厚にし、塗り重ねてください。(塗料によりリフティング時間帯の違いがあります塗り重ねには注意して行ってください。)
- ※ 密着力は、経時後強力になります。
- ※ ワックスタイプ塗面に塗装する場合には、密着性の確認を行ってから塗装を行ってください。

特長

1. 乾燥が早く、臭いが少ない
2. ベーパー研ぎ不要 (一部除く) で作業時間を大幅短縮
3. 錆面に対し、三種ケレン作業で、防錆処置ができる
4. 亜面メッキ処理、アルミ、ステンレス、ガルバリウム、活性塗膜コンクリート、モルタル面等、幅広い被塗面に使用できる
5. 水系塗料をはじめ、幅広い上塗りに対応
6. 水で粘度調整をする事ができる